

なかつがわ日本語ひろば 開催レポート

Vol.5 防災



概要

令和7年度 後期 第7回教室

日 時: 令和7年12月20日(土) 13:30~15:00

場 所: 中津川市ひと・まちテラス 活動室101

参加人数: 学習者19人、日本語パートナー12人

テーマ/講師

防災 (講師: 中津川市防災安全課職員/岐阜県外国人防災リーダー)

開催状況

日本での災害経験が少ない外国人住民の不安を解消するため、岐阜県主催の「日本の災害を学ぶための講座」を、日本語教室の中で開催しました。

○中津川市は警報が発表されやすい地域であることから、中津川市防災安全課の職員は、「洪水」「土砂崩れ」などの風水害を中心に、地域で起こりうる災害について説明。ハザードマップで危ない場所を確認することや、事前に避難所の場所を知っておくことなどを呼びかけました。



○岐阜県外国人防災リーダーの方は、ローリングストックや非常用持ち出し袋など、災害への備えについて説明しました。「防災ゲーム」では、「アルミシート」「懐中電灯」など約100種類のカードが用意され、避難の際に何を持っていくかについてグループで交流しました。外出時にコンパクトに持ち運べる「防災ボトル」についての紹介もあり、参加者は実際に自分なら何を入れるかを考え、紙にまとめました。



○参加者からは「緊急時に備えて、非常用品や食料を用意しなければいけないと思った」などの感想があり、防災意識を高めるきっかけとなりました。

